

記入上の注意(記入例)

2026年10月1日現在の状態で記入してください

●『就学者を除く家族』欄

ア.「家族」は、同居・別居を問わず申請者と生計を一にする者全員を記入し、別生計としている家族については、記入しないでください。なお、留学生は、日本居住の家族のみ記入してください。

イ.「年令」は、2026年10月1日現在で記入してください。

ウ.「職業」は、たとえば「商業」などとせず、食料品小売商、洋服仕立業、国家公務員、地方公務員、小学校教諭、会社員などと具体的に記入してください。

エ.「勤務先」は、〇〇商店、〇〇会社、〇〇県立〇〇高等学校などのように記入してください。

オ.「役職名」は、〇〇係長、教頭などと記入してください。

カ.「(父・母)が(死亡・生別・無職)の場合」の理由については、交通事故、定年退職、会社閉鎖などのように記入してください。

キ.主たる家計支持者には○印、別居者には×印を続柄の左端につけてください。

ク.「給与所得の収入金額」には、給与・賞与・遺族の助金・年金・恩給等を含みます。

ここにいう収入金額とは、別に提出する証明書の給与所得欄でいう金額又は源泉徴収票でいう支払金額にあたり、所得金額は源泉徴収票でいう給与所得控除後の金額にあたります。支払金額が少額の場合、給与所得控除後の金額が空欄の場合があります。その場合は所得金額は「0円」と記載してください。

収入金額は、申請時の前年1月～12月までの1年間の収入金額です。

前年度の途中で就職、転職(開業、転業等を含む)又は今年新たに就職した場合には、申請時現在の月収・賞与等を考慮して推定年収を記入してください。

(推定年収式＝月収×16)

同一人で2以上の給与所得がある者は収入金額を合算してください。千円未満の端数は切り捨てます。

●『障害関係』欄

ア.本人及び家族に該当者がいる場合、該当する障害の種類を○で囲み、本人との続柄を記入してください。

イ.2名以上の該当者がいる場合は、適宜、欄を分けて記入してください。

ウ.原爆被害について、被爆により身体の機能に障害のある者は「(障害の有・無)」の有を、それ以外の者は無を○で囲んでください。

10月以降の状態で記入してください。

年度途中でRAの採用がある場合等は、その分についても記入してください。

2025年10月から貸与または給付を受けていた奨学金について記入してください。

別記様式2-1

家庭調査書

2026年10月1日現在

ふりがな氏名	そうけん まさる 総研 大	※(性別) 男・女	(学籍番号) 〇〇〇〇〇〇	(所属) 2025年4月 入学 統合進化科学 専攻/コース	研究室電話番号: 046(858)1526 E-mail: gakusei@ml.soken.ac.jp					
	・2026年6月に修了予定である ※ はい・いいえ									
本人 現住所	〒 240-0193 ※ 自宅 〇 自宅外 神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村)				TEL 046(858)1525					
家族 現住所	〒 152-8500 東京都目黒区大岡山2-12-1				TEL 03(5734)0000					
家族 及び 所得	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業	就職年月	勤務先・役職名	給与所得の収入金額	所得金額	
		○ 父	総研 学	55	会社員	1985年 4月	総研商事(株)・課長	6,600 千円	2,880 千円	
		母	総研 葉子	52	無職	年 月		千円	千円	
		※ (父・母) が (死亡・生別・無職) の場合 その年月(2012年 3月) 理由(交通事故による障害のため)								
		姉	総研 湘子	28	会社員	2022年 4月	逗子総合(株)	3,000 千円	1,000 千円	
	家計支持者に 別居者に 就学者	就学者	続柄	氏名	年齢	在学学校名	学年	通学別	授業料免除(国立)	
			× 本人	総研 大	25	国立 総合研究大学院大学	3	※ 自宅・自宅外	※2026年前学期・2026年後学期	無
			妹	総研 南	22	国立 横浜国立大学	4	※ 自宅・自宅外	※2026年前学期・2026年後学期	無
						立		※ 自宅・自宅外	※2026年前学期・2026年後学期	無
						立		※ 自宅・自宅外	※2026年前学期・2026年後学期	無

家族数(本人を含める)		人	外国人留学生		※ 該当する ・ 該当しない	
障害 関係	氏名	続柄	種 別		疾 病 期 間	備 考
	総研 葉子	母	※ 心身障害 , 長期療養 原爆被害 (障害の有・無)		年 月 から 長期療養中	

一ヶ月平均 生きた 活 り 費 の 入 出	収 入	家庭より	30,000 円	支 出	食 費	50,000 円
		アルバイト・給与	12,000 円		住 居 費	70,000 円
		日本学生支援機構奨学金	122,000 円		光熱水費	10,000 円
		その他の奨学金(〇〇財団奨学金)	5,000 円		通学交通費	15,000 円
		RA	21,000 円		学 習 費	20,000 円
		その他(預金切り崩し)	5,000 円		教養・娯楽費	15,000 円
		()	円		その他()	15,000 円
	計	195,000 円	計	195,000 円		

2026年10月 ～2027年9月 の奨学金状況(注2)	日本学生支援機構 月額122,000 円(10月～ 9月) 月額 無し 円(月～ 月)	2026年10月 現在の奨学金状況 (注2)	日本学生支援機構 月額 122,000円 〇〇財団奨学金 月額 5,000円
------------------------------------	---	------------------------------	---

(注1) ※は○をつけること。 (注2)奨学金の貸与等を受けていない場合は、月額欄に「無し」と記入する事。

●『就学者』欄

「就学者」とは、2026年10月現在で、次に在学する者です。

小・中・高校・高専・大学(大学院・専攻科・別科を含む)、盲・ろう・養護学校、専修学校(注)各種学校(洋裁学校・予備校等)など上記以外の学校に在学する者は「就学者を除く家族」欄に記入してください。

専修学校の場合は、課程まで記入してください。

なお、9月卒業(見込)及び10月入学(見込)の兄弟等については、注意してください。学年は2026年10月現在で記入してください。

国立大学に在学している場合は、過去1年間の授業料免除について記入してください。

入学科・授業料は除きます。

収入と支出の合計金額が等しくなるように記入してください。

現在受けている奨学金についてはこちらに記入してください。また、これから申請予定の場合は「申請予定」と記入してください。